



特集

惜しまれつつ閉校 稚内市立上勇知小中学校

稚内市立上勇知小中学校が平成28年3月をもって閉校します。
 今号では、100年の歴史を持つ、同校のあゆみを振り返ります。

上勇知の開拓の始まりは明治44年と言われています。その後、移住者の増加と生活が安定するにつれ、上勇知地区は短期間のうちに急速に発展しました。

■上勇知教育所として開設

同校の歴史は、大正4年、稚内尋常小学校上勇知教育所として開設されたのが始まりで、開校時の児童数は34人でした。



昭和15年に落成された2代目の校舎

同校のあゆみ

大正	4	「稚内尋常小学校上勇知教育所」として開設
	11	校舎増築し2学級編成
昭和	3	校舎増築し3学級編成
	8	高等科併置、「上勇知尋常高等小学校」と改称
	14	火災のため校舎焼失。嶺南寺及び拓職医住宅の一部を仮教室として授業を行う
	15	新校舎落成

上勇知小学校		上勇知中学校	
昭和	22	昭和	22
	24		23
	36		35

上勇知小中学校	
昭和	38
	40
	54
平成	27
	28

■小中併置校となる

昭和35年、中学校校舎の老朽のため、現在のグラウンドの位置に校舎移転し、小

昭和3年には、児童数が100人を超え、校舎を増築し、3学級編成になっています。昭和22年、六・三制義務教育の実施に伴い、「稚内町立稚内中学校上勇知分校」を併置し、翌23年には中学校校舎が完成し移転しました。

昭和38年、小中併置校となり、「稚内市立上勇知小中学校」と改称しました。その後、昭和40年頃をピークに人口が減少し、児童生徒数も減少しました。

学校も老朽化が進んでいたことから、校舎改修が行われませんでした。

■閉校を決断

平成27年12月、地域の方に惜しまれつつも、閉校という決断に至りました。同校を卒業した人数は、小学校1165人、中学校635人(今年度卒業する3名を含む)にのびります。

児童・生徒数推移 (10年ごと)

年度	小学校	中学校	合計
大正4年(1915年)	34	—	34
大正14年(1925年)	86	—	86
昭和10年(1935年)	119	—	119
昭和20年(1945年)	151	—	151
昭和22年(1947年)	142	38	180
昭和30年(1955年)	137	56	193
昭和40年(1965年)	104	65	169
昭和50年(1975年)	28	23	51
昭和60年(1985年)	27	18	45
平成7年(1995年)	12	8	20
平成17年(2005年)	11	5	16
平成27年(2015年)	4	3	7

◀ 中学校開校